

県政の動き

2月11日(金)～4月10日(日)

- 2月12日(土) 県男女共同参画地域推進員委嘱式
- 2月12日(土)～13日(日) ★商店街グルメNo.1決定戦
- 2月16日(水) 「S-1グランプリ」本大会
- 2月16日(水) ★知事と若手経済人との意見交換会
- 2月17日(木) 第36回全国海水養殖シンポジウム
- 2月20日(日) 「九州・山口の近代化産業遺産群」世界文化遺産シンポジウム
- 2月28日(月) 関西街頭キャンペーン
- 3月4日(金) ★鹿児島県精神保健福祉センター開所式
- 3月5日(土) おじやちもんせ鹿児島「さくらフェア」知事トップセールス
- 3月6日(日) ★ひつとべかごしま2011 ～共生・協働フェスティバル～
- 3月9日(水) 農林水産物マッチングフェア in 大隅
- 3月12日(土) ★九州新幹線全線開業
- 3月12日(土) ★甲突川リバーサイドウォーク点灯式
- 3月15日(火) 平成22年度補助犬給付式
- 3月18日(金) ★第28回全国都市緑化かごしまフェア 「花かごしま2011」開会式
- 4月7日(木) ★県立鹿児島盲学校新築移転式典
- 4月8日(金) 県立農業大学校入学式
- 4月10日(日) 県議会議員選挙投票日

★は写真入りで紹介

2月12日(土)～13日(日)

商店街グルメNo.1決定戦「S-1グランプリ」本大会



「食」による県内商店街の活性化を目的とした「S-1グランプリ」本大会が、2月12日・13日にかごしま県民交流センターで開催された。

本大会には、地方大会を戦ってきた9商店街のグルメのほか、奄美大島の鶏飯、B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」で有名な富士宮やきそば(静岡県)、久留米やきとり(福岡県)の計12グルメが参戦した。

米えある第1回S-1グランプリには、「金揚げ」「かき揚げ」「きんぴら」の3種のちりめんが1杯の丼で味わえる志布志中央商店街の「背日ちりめん三味丼」が選ばれた。

本大会2日間を通じて、会場には延べ2万1000人の来場者が訪れ、大盛況のにぎわいだった。



2月16日(水)

知事と若手経済人との意見交換会



伊藤知事が県民との直接対話を行う「知事と語る会」の環として、県内各地のさまざまな分野で活躍されている若手経済人の方々と率直に意見交換を行う「知事と若手経済人との意見交換会」を県庁において開催した。

会では、「鹿児島の未来にかける私の想い」をテーマに、県内各地の観光業や畜産業など、さまざまな業種・業界の若手経済人10人が、それぞれの地域や業界における未来に向けた積極的な取り組みなどについて、知事と熱心に意見交換した。



鹿児島県精神保健福祉センター開所式



精神保健福祉に関する専門機関である「鹿児島県精神保健福祉センター」および同センターに設置されている「高次脳機能障害者支援センター」、「自殺予防情報センター」は、鹿児島市小野町のハートピアがこしま2階に移転し、3月4日に開所式を開催した。

同センターは、心の悩みや精神的な病気で困っている本人、家族、関係者などからの電話や面談による相談を受けるほか、うつ病対策やひきこもり、自殺対策などに取り組み、県民の精神保健福祉の向上に努めている。



ひっとべかごしま2011 ～共生・協働フェスティバル～

2011「共生・協働フェスティバル」をかごしま県民交流センターで開催した。当日は、「共生・協働シンポジウム」として、NPOと行政との協働に造詣の深い川秀人氏による基調講演やNPO・自治会・企業・行政の関係者によるパネルディスカッションを行ったほか、県内のNPOなど38団体が参加し、展示・体験イベント、団体が製作した作品の販売や活動発表などの催しを行い、小雨の中、約3000人の来場者でにぎわった。

共生・協働の地域社会づくりの普及と社会貢献活動団体の活動を多くの県民の皆さんに知っていただくために「ひっとべかごしま



九州新幹線全線開業



3月12日、九州新幹線が全線開業し、鹿児島から青森まで二本のレールで繋がった。東日本大震災の影響により、式典やイベントは中止・縮小となったが、開業日当日、午前6時58分の「みずほ」の出発には関係者が集まり、新大阪行き1番列車を見送った。

また、新幹線開業を祝って帰省された関西県人会や福岡県人会の方々をはじめ新幹線に到着したお客様を、伊藤知事や全線開業記念イベント実行委員会のメンバーがお出迎えし、地域の特産品を配るなどのおもてなしを行った。鹿児島中央駅の東口駅前広場では、新大阪から鹿児島中央までの沿線府県や青森県からの観光物産展が行われ多くの人でにぎわった。

甲突川リバーサイドウォーク点灯式

県民や観光客などの方々が、川に親しみ、憩える場となる水辺空間を創り出すために整備を進めてきた甲突川リバーサイドウォークの整備区間のうち、高麗橋から平田橋の加治屋町歴史散策ゾーンが完成し、九州新幹線全線開業にあわせてライトアップ点灯式を開催した。

点灯式では、伊藤知事、森鹿児島市長、永田鹿児島銀行会長、および新幹線沿線各地から選ばれた「さくらさん」が点灯スイッチを押し、来場の方々と甲突川ライトアップを祝った。

今後は、ライトアップ(日没から午後10時まで)により、夜の甲突川の散策や幻想的な川面を楽しむことができる。



第28回全国都市緑化かごしまフェア「花かごしま2011」開会式



式終了後、園内を散策した参加者は、春の訪れを感じながら色とりどりの花々を楽しんだ。



鹿児島市の吉野公園(メイン会場)において、5月22日まで66日間にわたって開催される花と緑の大博覧会「花かごしま2011」の開会式が開催された。

鹿児島市立吉野小学校金管バンドの演奏で幕を開け、東日本大震災において被災された方々に対し、黙とうを捧げた。

その後、ご協賛をいただいた方々に実行委員会会長の伊藤知事から感謝状が贈られた。

県立鹿児島盲学校新築移転式典



県立鹿児島盲学校の新築移転式典が、鹿児島市上福元町(農業試験場跡地)の新校舎で、多数の来賓の参列の下、盛大に開催された。

在校生による「大地讃頌」の合唱も披露され、創立109年を迎える鹿児島盲学校の新たなスタートを保護者や関係者らが祝った。

同校は、念願の屋内温水プールが整備されたほか、バリアフリー空間や県産材の使用、県内公共施設で最大規模の130キロワットの太陽光パネルの設置など児童生徒の学校生活やエコにも配慮され、今後の視覚障害教育の中核施設として期待されている。

